

地域の話題

7月7日～11日
市内小学校

「JFAこころのプロジェクト」 夢を持つ大切さ伝える

7月7日～11日にかけて市内各小学校で「夢の教室」が開かれました。この教室は日本サッカー協会が主催する「JFAこころのプロジェクト」の一環として現役のサッカー選手やそのOB・OGのほか他種目の現役選手、OB・OGを「夢先生」として小学校へ派遣し、「夢を持つことの大切さ」、「仲間と協力することの大切さ」などを子どもたちに伝えるものです。11日は千葉ロッテ、阪神で活躍した元プロ野球選手の立川隆史さんが中



上：立川さんも子どもたちと一緒にゲームに参加
左：将来の夢をシートに書き込む子どもたち

川、松木内の各小学校の5年生を対象に教室を開きました。前半はゲームで体を動かし仲間との協力の大切さを、後半は夢の実現へ毎日の努力と、失敗を恐れずに挑戦することの大切さを体験談と共に伝えました。講義の最後にはそれぞれの夢を発表する場が設けられ、指名された児童たちはシートに記入した夢や目標を立派に発表しました。

7月24日
仙北市

白寿のお祝い

おめでとうございます

7月24日、石井トクさんが白寿を迎えられ、市からお祝いと花束が贈呈されました。



7月14日
秋田市

生保内中学校女子剣道部 見事全県初優勝

7月14日に県立武道館で行われた全県中学総体剣道女子団体で生保内中学校が初優勝しました。秋大附との決勝戦では、2対2から代表戦での勝利と劇的な優勝。選手全員で初の栄冠を手にしました。16日には西根義明監督と選手の皆さんが、優勝報告に市役所田沢湖庁舎を訪れました。8月17日から高知県で開催される全国大会でのさらなる活躍が期待されます。



左2人目から西根義明監督、小野凌華さん（先鋒：3年）、草薙萌さん（次鋒：2年）、黒沢日向さん（副将：1年）田口悠奈さん（中堅：3年）、苗木彩さん（補員：1年）、黒沢純南さん（大将：3年）

6月29日
由利本荘市

全日本少年サッカー秋田県大会 FC角館セレジェスタ準優勝



チーム一丸となり全県準優勝 FC角館セレジェスタ

6月29日、西目カントリーパークサッカー場で全日本少年サッカー秋田県大会決勝戦が行われ、FC角館セレジェスタが比内サッカースポーツ少年団と対戦しました。FC角館セレジェスタは、チームの特徴であるパスをつなぐサッカーで、全員攻撃・全員守備で決勝戦を戦い抜きましたが、惜しくも準優勝となりました。この大会で東北大会への出場権も獲得し、「胸をはれる準優勝」と佐々木健太監督は話してくれました。新たな目標に向かって、これからもがんばれFC角館セレジェスタ。

7月10日
仙北市

仙北市納税貯蓄組合連合会総会 納税組合・組合長を表彰

7月10日、西木温泉ふれあいプラザ「クリオン」で仙北市納税貯蓄組合連合会（高橋達会長）総会が開催され、市内納税貯蓄組合の組合長約90人が出席し、昨年度の事業報告・収支決算や平成26年度事業計画・予算を認定しました。また、総会に先立ち永年納税組合長表彰と優良納税組合の表彰が行われました。

表彰者は次のとおりです。（敬称略）
《30年勤続組合長表彰》▼渡辺友康（若瀬浜丁第一）▼20年勤続組合長表彰》▼高橋英幸（仲村）▼大石幸雄（東田）▼安藤恭蔵（下新町）《10年勤続組合



総会であいさつ述べる高橋会長

長表彰》▼高橋吉幸（高野）▼斎藤弘（谷地川）▼古郡喜久悦（大荒田）▼福田建一（川原町北第二）▼富田豊和（岩瀬浜丁第三）▼小玉久視（寺沢第一）▼阿部廣一（析沢）▼門脇敏平（下田）▼齋藤芳郎（小沢口）▼佐藤正敏（小淵野）《優良納税組合表彰》▼表町納税貯蓄組合▼下町屋納税貯蓄組合

6月11日
東京都内

平成26年度観光振興事業功労者表彰 仙北市から佐藤和志さん受賞

6月11日、公益社団法人日本観光振興協会では平成26年度の観光振興事業功労者を発表しました。東北地区の表彰者として仙北市から佐藤和志さんが選ばれ、東京都で行われた同協会総会で表彰されました。地元観光協合理事、副会長、会長と歴任し、地域の観光振興に寄与したなど多くの功績が認められ今回の受賞となりました。



7月3日、市役所田沢湖庁舎で受賞報告をした佐藤さん。全国で13人の功労者に選ばれました

6月25日
仙北市

仙北市事業所視察会 高校3年生が視察

6月25日、大曲仙北地域の就職を希望している高校3年生を対象に、事業所視察会（商工会、企業等連絡協議会共催）が開催されました。市内事業所への関心を深め、様々な職種を知ってもらうことを目的としたこの視察会には、5校から33人の生徒が参加しました。視察前、ハローワーク角館・石井所長から就職へ向けての準備や心構えを聞いた生徒達は、3班に分かれ市内の製造業、縫製業、福祉事業など計11か所の事業所を訪問しました。各事業所で施設案内や仕事内容など



施設内で説明に耳を傾ける高校生

の丁寧な説明のほか、仕事に対して貴重な意見を聞いた生徒からは、「就職したい職業が見つかった」「就職について前向きになれた」などの感想がありました。

7月10日
仙北市

『田沢湖をめぐる文学碑とその周辺』 市内の歌碑、句碑、詩碑などを紹介

前仙北市芸術文化協会会長の大山文穂さん（本名：文夫 田沢湖梅沢）が、この度『田沢湖をめぐる文学碑とその周辺』と題した冊子を刊行しました。仙北市内にある歌碑や句碑、詩碑などの概要がわかりやすくまとめられ、写真と文章で紹介されています。この秋に開催される国民文化祭「田沢湖・角館短歌大会」で訪れる方への案内など、文学碑探訪の一助になればと語る大山さん。希望の方は大山さんまでお問



歌碑や句碑などを通じて地域の文化を見直す機会になればと話す大山さん

い合わせください。定価1800円。問合せ 大山 ☎(44) 2597

7月15日
角館保育園

角館菓子工業組合

園児たちが楽しくお菓子作り体験



焼き方にも挑戦。上手にひっくり返しました

7月15日、角館保育園で園児たちがお菓子作りに挑戦しました。角館菓子工業組合（佐々木正昭会長）の協力でお菓子作りの実演試食会が行われ、園児たちがあんと求肥（もとこ）を「もちもちぐら焼き」を一生懸命に作りました。自分の手で作ったたら焼きは格別のもので、みんなおいしそうに試食していました。お菓子作りがとても楽しかった園児たちは「おいしく作れて良かった」「もっと作りたいかった」など感想を話し合っていました。

7月16日
角館町

地域貢献活動を進める

小田野直武顕彰碑周辺を整備

7月16日、松庵寺（角館町）境内、小田野直武の顕彰碑の周辺整備を株式会社瀧神巧業（佐藤慎社長・角館町）が行いました。

松庵寺境内の清掃などを進める地元からの声にボランティア活動を進める同社が応え、今回の整備となりました。社員の皆さんが顕彰碑周辺に採石を敷き詰めたほか、境内公園の清掃も行いました。国民文化祭を秋に控え、整えられた敷地が、公園利用者や観光客の皆さんを迎えてくれます。



顕彰碑周辺が丁寧な作業で綺麗になりました

7月11日
仙北市

仙北市防犯協会通常総会開催

東北防犯功労者および優良防犯団体表彰



菅原さんは永く防犯活動に尽力し、地域安全ネットワークと連携した子どもを守る巡回活動などが認められました

7月11日、仙北市防犯協会は通常総会を開催し、東北防犯功労者表彰を受賞の菅原宗一郎さん（角館町西長野 現・仙北市防犯協会事務局長）と、優良防犯団体表彰を受賞のたざわ湖防犯巡回隊（代表者 坂本邦夫さん）へ、東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会会長の連名表彰を仙北警察署長が手渡しました。



たざわ湖防犯巡回隊は平成14年の活動以来、防犯活動の知識向上に努め、その進化的活動が認められました

7月19日
角館榊細工伝承館

昭和を代表する浮世絵師の作品展

「名取春仙 大首絵展」開催中

角館榊細工伝承館では「名取春仙大首絵展」（7月15日）を開催中です。名取春仙は、郷土の偉大な画家「平福百穂」とも交流のあった画家の一人です。昭和を代表する浮世絵師として数多くの名作を残しました。この度は最も得意とした役者絵から、大首絵を中心にその全貌に迫る展覧会を開催中です。



仙北市民の皆さんは無料です。ぜひご来館ください。

まちづくり日記

No.69

『国道105号線の改修に向けて』

仙北市長 門脇 光浩

国道105号線の改修がさらに一歩前進です。同路線の高速化に対し、国の補助事業として県予算（6月議会）に計上され、合計900万円の調査活動が始まりました。道路幅が狭く、またカーブが続いたり、歩道が未整備だったり、危険箇所が多い現状の改善や、交通難所の大覚野峠をどう走らせるか…など、間もなく本格化する議論のたたき台になる調査事業と受け止めています。

国道105号線は、平成12年8月に地域高規格道路大曲・鷹巣道路整備促進期成同盟会が発足し、整備促進運動が本格化しました。莫大な費用が必要な事業となることが予想される中、粘り強い要望活動が国・県関係者・地元市町村の連携で行われてきました。ただし今日のように改修が現実味を帯びたのは、平成21年4月の佐竹県政の誕生以降です。佐竹知事は、高速道路の整備を進め、途中で途切れている区間（ミッシングリンク）をできる限り早期に解消したいこと、また、その次の道路政策は内陸部の幹線道路の高速化が必要なことなど、知事選挙の舞台裏で話していたことを思い出します。

当選後の平成23年3月に発生した東日本大震災が、この発想の有意性を裏付ける結果となったこともあり、その後は公的場で、国道105号線の改修に向け積極的に環境づくりにあたってきました。そんな中、豪雪地帯で異常気象時通行規制区間に指定されている大覚野峠は、冬期交通を考えればトンネル化が必要なのは論を待ちません。今回の事業では、優先整備区間の選定やルートの再検討、そしてトンネル化も想定した調査が行われると聞きます。

過日のまちづくり懇談会（松木内会場）では、沿線が一丸となった強烈な要望運動を起こすことを確認しました（何より住民の要望活動の盛り上がりが大事と国の関係者からアドバイスがありました）。産業・経済活動の活性化、地域の安全安心の実現などに欠かすことができない国道105号線です。今こそ、皆様の情熱の結集をお願いします。

前身のまちづくり日記掲載の「仙北酒造」は「北仙酒造」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。



Kakunodate Film Commission



角館の武家屋敷・田沢湖・黒湯温泉・秋田内陸線などが紹介されています

あつての起用だとお聞きしました。映像の中で、小馬克さんと仲良くしているのは、エキストラで出演していただいた角館在住の三浦瑞音（りおん）ちゃん4歳です。秋田と岩手の撮影に長時間にわたって協力していただき、可愛い笑顔と物おじしい演技で、撮影スタッフからも大好評でした。

撮影された映像は、Yahoo!台湾版 特設サイト、MOMOグループTVショッピングチャンネル（台湾国内大手通販番組）、オンデマンドTV内広告、台北ドーム型LEDスクリーン、台中屋外LED広告等で大々的に流される予定です。たくさんの方にこのショートムービーを見ていただき、日本を訪れてほしいのです。

このショートムービーは、こちらのURLから見ることができます。
<https://tw.campaign.yahoo.com/travel/jtour/2014/video1/>



馬克媽（マークマ）さんと、その息子の小馬克（マーク）くんと女優のリンダさんが出演しています。馬克媽さんは、ブログでつぶやく日常の何気ない事が、台湾で強い影響力が